● 最近5年間の研究状況を網羅した研究文献目録 ●

日本文学研究文献要覧 現代日本文学 2005~2009

勝又 浩, 梅澤 亜由美 監修

B5·850頁 定価(本体38,000円+税) ISBN978-4-8169-2256-5 2010年6月刊行

辞典・年表などの基礎資料から最新の作家研究まで2.5万件を 主題・作家ごとに調査できる!

- ●2005~2009年の5年間に発表された、現代日本文学に関する研究図書、雑誌・紀要類に掲載された論文・書誌・書評など計25,179件を収録、体系化した研究文献目録です。
- ●収録文献は分類順の「日本文学一般」「現代日本文学一般」作家・作品ごとの「作家・作品論」に区分し、さらに図書、雑誌、書誌、書評に分けて排列。また、最新の研究動向を踏まえ、分類を大幅に改訂・増補しました。
- ●研究・調査の具体的な方法や資料を紹介した「現代文学研究案内」付き。巻末には「事項名索引」「作品名索引」「著者名索引」を完備。

■監修者プロフィール■

勝又 浩 かつまた・ひろし

1938年、神奈川県生まれ。

法政大学名誉教授、文芸評論家。

法政大学文学部卒業。同大学院博士課程中退。 『中島敦の遍歴』(2004年10月 筑摩書房)により第 13回(2005)やまなし文学賞受賞。

著書に『引用する精神』(2003年11月 筑摩書房)、 『作家たちの往還』(2005年9月 鳥影社) などがあ

梅澤 亜由美 うめざわ・あゆみ

法政大学大学院博士課程修了。

法政大学非常勤講師。

論文に、「「私小説」批判としての小説――谷崎潤一郎『神と人との間』論」(『私小説研究』6号)「個人的で社会的な「私小説」――申京淑『離れ部屋』論」(『日本文學誌要』79号) などがある。

202012

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

現代日本文学

テーマ別研究

老いと文学

[図書]

尾形明子, 長谷川啓編 老いの愉楽—「老人文学」の魅力 東京堂出版 2008.9 305p 20cm 2600 円

介護文学にみる老いの姿 朝文社 2006.11 139p 19cm 1429 円 小梛治宣

工藤茂 姨捨の系譜 おうふう 2005.2 253p 22cm 12000 円

黒井千次 老いるということ 日本放送出版協会 2006.4 160p 21cm 760 円 (NHK シリーズ NHK こころをよ

tr)

黒井千次 老いるということ 講談社 2006.11 232p18cm 720 円 (講談社現代新書) 立川昭二 年をとって、初めてわかること 新潮社 2008.7 284p20cm 1200 円 (新潮選書)

長井苑子 生きつづけるということ—文学にみる病いと老い 続 メディカルレビュー社 2009.6 391p 22cm

米村みゆき, 佐々木亜紀子編 〈介護小説〉の風景―高齢社会と文学 森話社 2008.11 299p 20cm 2400円

〔雑誌〕

大鹿貴子 老いと文学:昭和文学研究58 [2009.3] p73~77

松井富美男 日本人の老い観―老い文化の底流を求めて:広島大学大学院文学研究科論集 66 〔2006.12〕 p17

松井富美男 老いの研究―生命倫理の観点からの老い像を求めて:広島大学大学院文学研究科論集 68

(2008.12) p1 ~ 14

[書評]

伊藤博 書評 尾形明子・長谷川啓編『老いの愉楽―「老人文学」の魅力』 米村みゆき・佐々木亜紀子編

『〈介護小説〉の風景—高齢社会と文学』: 社会文学 30 〔2009〕 p179~ 182

食と文学

〔図書〕

明坂英二, 下谷二助 カステラ文学館これくしょん 松翁軒 2007.12 127p 20×21cm 1200 円

きのこ文学大全 平凡社 2008.12 319p18cm 880 円 (平凡社新書) 飯沢耕太郎

名作の食卓—文学に見る食文化 角川学芸出版 2005.8 247p19cm 1500 円 (角川学芸ブックス) 大本泉

名作が描く昭和の食と時代 竹林館 2006.4 194p 19cm 1500 円 小川和佑

奥野響子 鴎外のマカロン―近代文学喫茶洋菓子御馳走帖 丸善プラネット 2006.1 73,4p 20cm 940 円 紅茶と露臺と夕暮と―紅茶アンソロジー 丸善プラネット 2006.12 81p 図版 12p 20cm 1300 円

コロナ・ブックス編集部編 作家の食卓 平凡社 2005.7 126p 22cm 1600 円 (コロナ・ブックス 119) コロナ・ブックス編集部編 作家のおやつ 平凡社 2009.1 130p 22cm 1600 円 (コロナ・ブックス 144)

作家・作品論

村上 春樹

●詳細な分類項目により

研究文献を一覧できる

各ジャンルごとに

● [1Q84]

「図書)

空気さなぎ調査委員会 村上春樹『1Q84』の世界を深読みする本 ぶんか社 2009.9 174p 19cm 952 円 村上春樹・戦記—『1Q84』のジェネシス 彩流社 2009.8 229p 21cm 1700 円 鈴村和成 〔雑誌〕

安藤礼二 王国の到来―村上春樹『1Q84』: 新潮 106(9) 〔2009.9〕 p188 ~ 203 安藤礼二 , 苅部直 , 松永美穂ほか 座談会 村上春樹『1Q84』をとことん読む(特集・ムラカミハルキを 10 倍楽 しむ): 群像 64 (8) 〔2009.8 p142 ~ 159

乙部宗徳 , 新船海三郎 , 三木朋子ほか 座談会 村上春樹『1Q84』を巡って : 民主文学 529 〔2009.11 p136 ~ 159 「桁違い」の小説(特集・村上春樹『1Q84』を読み解く―謎と刺激に満ちた七年ぶりの大作を、 加藤典洋 四人の論者が四つの視角から読む): 文学界 63(8) 〔2009.8〕 p216 ~ 219

神の夢、または『1Q84』のドストエフスキー: 新潮 45 28 (8) (2009.8) $p38 \sim 45$ 河出書房新社編集部編 村上春樹『1Q84』をどう読むか 河出書房新社 2009.7 222p 21cm 1200 円

佐藤優 ナショナリズムという病理 (第32回)『1Q84』とニライ・カナイ: 創39 (9) 〔2009.9·10〕

p92 ~ 95

小山鉄郎 温かい日本茶を飲むまでに—『1Q84』を読む(特集・ムラカミハルキを10倍楽しむ): 群像64

(8) [2009.8] p160 ~ 171

清水良典 〈父〉の空位(特集・村上春樹『1Q84』を読み解く一謎と刺激に満ちた七年ぶりの大作を、四人

の論者が四つの視角から読む):文学界 63(8) [2009.8] p220~223

鈴木力, 町井孝 新潮社担当者が語った出版の舞台裏 村上春樹『1Q84』の驚異的な売れ方: 創 39(9) 〔2009.9・

『1Q84』の中の「阿 Q」の影―魯迅と村上春樹(特集・村上春樹『1Q84』を読み解く―謎と刺激 藤井省三

に満ちた七年ぶりの大作を、四人の論者が四つの視角から読む):文学界63(8)

 $p228 \sim 231$

好評既刊)

研究文献要覧シリーズ

日本文学研究文献要覧 現代日本文学2000~2004 B5·840頁 定価(本体38,000円+税) ISBN978-4-8169-1932-9 2005.7刊

勝又浩,梅澤亜由美 監修

日本文学研究文献要覧 現代日本文学1995~1999 B5·740頁 定価(本体38,000円+税) ISBN978-4-8169-1614-4 2000.6刊

日本文学研究文献要覧 現代日本文学1990~1994 B5·650頁 定価(本体37,000円+税) ISBN978-4-8169-1539-0 1999.4刊

20世紀文献要覧大系 27

勝又浩,藤本寿彦 監修

日本文学研究文献要覧 現代日本文学1985~1989 B5·670頁 定価(本体17,500円+税) ISBN978-4-8169-1309-9 1995.6刊

20世紀文献要覧大系 21

勝又浩, 藤本寿彦 監修

日本文学研究文献要覧 現代日本文学1975~1984 I,Ⅱ B5·2分冊 とット定価(本体19,400円+税) ISBN978-4-8169-1232-0 1994.5刊